



恒例の賀詞交歓会を実施
―能登半島地震に鑑み、黙とうで始まる―

県北支部賀詞交歓会が二月三日(土)、座間市にある飲食店「みんなのやまちゃん」で執り行われました。

今年開始にあたり、本年一月一日に生じた令和6年能登半島地震で亡くなられた方々及び翌二日に発生した羽田空港における事故で殉職された海上保安庁の搭乗員の御霊に対し一分間の黙とうを捧げました。昨今何かと自衛隊の不祥事がマスコミによって報道される一方、元日早々の災厄の中で活躍する自衛隊の姿に対し、感謝や慰労の言葉が巷間から漏れ聞こえ、来賓の皆様から同様の言葉をいただき、県北支部として一層心身を引き締める思いとなった会合となりました。

また、会合にはご欠席でしたが、隊友会特別会員の甘利明衆議院議員が公務御多忙の間を縫って、会場準備が完了したところで駆けつけられ、新年のご挨拶及び震災での自衛隊の活躍並びに自主憲法制定の意義について語られ、大変心強いお言葉を賜りました。

ここにご参加いただきました来賓並びに特別会員の御芳名を紹介し、同時に改めて御礼申し上げます。

【ご来賓】

相模原市長代理 危機管理局長

鈴木由美子様

相模原市緊急対策課 河野 玄治様

相模原市緊急対策課主幹

境 孝明様

座間市長 佐藤 弥斗様

山崎 正宏様

家族会座間連絡協議会長

大槻 勝弘様

陸上自衛隊第四施設群長

本多健二様

同最先任上級曹長 千葉大介様

藤本正則様

隊友会県央支部長

新妻昌晋様

神奈川地本相模原地域事務所長

甘利明衆議院議員秘書 大野宗仁様

須田 毅様

相模原市議 (株) セレモア神奈川本社営業部長 麦島真澄様



平本相談役による乾杯/献杯



公務御多忙中参加賜りました。佐藤座間市長



防災担当理事からのお知らせ

令和6年能登半島地震につきましては、多くの人命が失われ、多大な被害が発生致しました。被災者及び関係者の皆様によりお見舞い申し上げます。また極寒の中、救助活動及び被災者支援が行われている皆様に敬意を表します。

県隊友会ではこのような状況を背景に、より防災活動を有用性実効性のあるものとすべく2月3日(土)午前10時より12時の間、神奈川地本2階において安全防災会議が開催されました。休日にも関わらず、陸自部隊から防災担当幹部の方々も参加されました。

現在、県及び部隊との間で実施している防災活動としては、県全域の被害状況の把握に資するための情報収集を目的として、毎年図上演習及び通信訓練を行っておりますが、発災状況や対応状況を共有するため、県内の交通要衝地点58箇所を番号等で表し活用しているところがあります。

今回の会議の目的は、被害状況のみならず、派遣される部隊等の進出経路に関わる情報(道路の混雑情報等)の地点を追加し、部隊等の円滑な活動に資するというものでした。

そこで、先述しました地点を今までの県内58地点から100地点に増加する(当支部では4地点から12地点(相模原市11地点 座間市1地点))よう県隊友会本部より示されました。

県北支部でも相模原市及び座間市と防災協定を結んでいます。相模原市とは被災情報と共に緊急車両等の進出経路上の情報収集地点(監視点)を設定しており、支部会員の時から情報提供員を募り、毎年訓練を行っているところとす。

会議の目的と同様の趣旨であることから、この監視点の中からの選定を考えております。

相模原市の11地点については情報提供員の皆様方に、また座間市の1地点については、座間駐屯地近郊にお住いの方にそれぞれ個別にご相談させていただきたく、何卒ご理解ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

【三佐尾】

県北季節の風景



2月5日に関東を見舞った積雪。赤い寒椿に降り積った様子思わずシャッターをきりました。(相模原市南区某所)

次号までの主な予定

県	神奈川自衛隊音楽まつり	3月3日(日)	14時45分	
				神奈川県民ホール
支部	4/四理事会	3月9日(土)	10時00分	セレモア
	隊友紙仕分け	3月30日(土)	09時30分	セレモア
		4月27日(土)	09時30分	セレモア

隊友紙配布状況

区分	総数	手配り数	郵送数	手配り率
正会員	108	90	18	83%
特別会員	13	11	2	85%
計	121	101	20	83%

【弔意】

菊地道夫様 相模原市中央区 陸
一月二十六日ご逝去
菊池会員には長年隊友紙手配りを担当して頂き、県北支部に多大なる貢献をして頂きました。
心よりご冥福をお祈りし、お悔やみ申し上げます。